

旬の魚介類は四季が有ることを教えてくれる
素材の味を活かすこと、それが料理!!



スペシャルサンクス:鳥羽石鏡「芭新萃・はなしんすい」/トヨタ自動車(株)マリン&ユニット事業部 池淵様/モデル:大河内里奈、text/photo:石川三紘



この春、モデルチェンジをした、トヨタボートM28III。流麗なスタイリングとトヨタが培ってきた最先端のテクノロジーを持った、トヨタ期待のニューモデル。エンジンはM1KD-Vx 2基、エンジン出力は136kW(185ps)x2基。圧倒的な人気の28GIIを受け継ぎ進化している名艇がここに誕生した。



グルメクルージングマップ



この春デビューしたばかりの、トヨタボートM28III。スタイリッシュなボディーラインは飽きることのないデザインで、評価はかなり高いようだ!

今回、ご紹介するグルメクルージングは三重県鳥羽市石鏡町にある大人の隠れ家的なお宿「芭新萃・はなしんすい」さん。創業30年の歴史あるお宿で雰囲気は抜群!緑豊かな森の中にあり、山の緑、海の輝きを体全体で感じることができ、お部屋からは生浦湾や太平洋も望め、老舗旅館ならではの落ち着いた館内は、まさに大人の隠れ家と言っても過言ではない。お宿には心地よい風が流れているようで、初めて訪れたお宿だが、どこか懐かしさを感じることができ、心ゆくまで寛げる時間が流れている。今回は、数種類のお部屋をご紹介して頂いた。お宿で一番人気の露天風呂付き特別室



※必ず御自身で海図、GPS、魚探、天気予報等をご確認の上、安全に十分注意してお出かけ下さい。航行及び係留に関してのトラブル等発生致しましても当社は一切責任を負いません。

は連泊のお客様がお見えになり、拝見することができなかったが、その次のお部屋に通されて吃驚!ここでも十分過ぎるほど素敵なお部屋で、造りは豪華で広々としていて、窓も広く、景色と空間が楽しめるお部屋で、露天風呂付き特別室の魅力に取り込まれてしまった。他にも展望客室、一般客室があり、それぞれ見せて頂いたが、どのお部屋も言葉で簡単に表現したくないほど素敵なお部屋ばかりで、是非プライベートで来てみたいと心から思った。温泉は南勢桜山温泉。雄大な自然を有する五ヶ所。そこから運ばれた湯『南勢桜山温泉』は、滔々と湯舟の中に注がれ、私たちの体を包み、中から外から癒されて、身体だけではなく、心も寛ぐことができる温泉だ。ここまでくると、お料理にもかなり期待をしてしまうのだが、お部屋に通されて納得。綺麗に配膳されたお料理は、まず目で楽しませてくれた。一品、一品に手が掛けられていて、新鮮な食材は見事に演出されており、思わず気持ちが高まってきてしまった。今回は昼食プラン8,400円のコースで、四季折々の魚介類が満載!!

一目では味が想像できない料理が綺麗に配膳されており、まさに、目で見て楽しめ、口にして満足のお料理がテーブル一杯に並べられていた。なんとと言っても一番の目玉はアワビ。一つ丸ごとのアワビは、バター焼きか、お造りにすることができる。どちらも味は絶品!磯の風味と、アワビ独特の食感が体全体に伝わり、至福の喜びを感じる。魚のお造りは魚本来の旨味が楽しめるよう、太めに切っており、口にするとうま味が口の中一杯に広がる。一品料理は本当に手が掛けられていて、口にするまで、どんな味付けか興味がそそられる。食べると「なるほど美味しい!」と実感してしまう。料理全体に老舗旅館ならではの工夫がされていて、30年の実力を感じてしまう。今回のグルメクルージングコースは蒲郡市にあるラグナマリーナを出港して、神島北側を通り、神島と菅島の真ん中にある大きな岩礁を避け、菅島よりコースをとり、菅島東側を南下し、大村島、麻倉島の南側を走り、生浦湾に入り、山善さんの棧橋に係留するコースで、大村島まで来たら、デッドスローでゆっくりと航行。釣りの筏や



海女さんの使用する桶を模した、お宿オリジナル「海女桶膳」。直径約60cmの膳いっぱい、四季の魚介をちりばめておもてなししてくれる。海の香りと潮騒が伝わる様な、野趣あふれる美食の時間を楽しむことができる。今回のコースは税込み8,400円のコース。男性には魚料理、女性にはトマト料理等、女将さんからのサービス料理も含まれている。嬉しい心使いだ。今回は撮影の為、全ての料理を一度に出して頂きました。



①落ち着いた雰囲気のエントランス。②まずはフロントで受付を済ませる。③広々としていて、明るく清潔なロビー。④ご当地産のお土産が豊富に販売されている。⑤全国の特別な吟醸酒や焼酎、ワインの数が、雑誌、小説、三重に関する著書が並んでいる。⑥露天風呂付き特別室の2番目にいいお部屋。⑦内湯も完備されている。⑧居間も広々としていて露天風呂が目の前にある。⑨お洒落で落ち着いた雰囲気のベッセルーム。⑩どの部屋からも見ることのできる美しい石鏡の海、窓を開ければ潮と松の香りが飛び込んでくる。純和風の部屋は、旅の疲れを心地よく癒してくれる。⑪こちらも景色が抜群のお部屋。⑫ここからお風呂に入りながらの景色は最高!⑬な、なんと、生浦湾と太平洋が一望できる。⑭別館への通路は土足禁止、廊下や階段がすべて畳となっている。



⑬海を見渡すことができる、眺めの良い露天風呂。
⑭温泉は、暖かみ、お風呂も広く清潔感にあふれている。

鳥羽 旅館 | 芭新萃 -はなしんすい-
〒517-0026 三重県鳥羽市石鏡(いじか)町187
TEL.0599-32-6100(代) FAX.0599-32-5220
www.hanashinsui.co.jp/

作業している筏が多いので、細心の注意を払うこと。大村島、麻倉島と陸との間は狭いので、真ん中をゆっくりと航行し、左舷側奥に山善さんの桟橋が見えてきたら、絶対に岸に近づかず、左に舵を取り、絶えず真ん中を航行し、桟橋手前でお宿に電話を入れて、係留場所の確認をすること。この桟橋は許可なく使用出来ないで、必

ず前日お宿に食事の予約を入れてから係留すること。いよいよ本格的なマリンレジャーシーズン到来です!今年の夏も沢山、楽しい思い出を作ってくださいね!ハイピッチは楽しい情報をお届けします。

取材協力:トヨタ自動車株式会社 マリン&ユニット事業部 豊田市トヨタ町1番地 0120-532-451 www.toyota.co.jp/marine

芭新萃